

DASYLab へ MCC 製品の認識方法

—MCC の USB 製品をお使いいただくために—

MCC 製 USB データアキュイジション製品をご購入して頂き、ありがとうございます。

このクイックスタートガイドは、USB 製品同梱の CD をインストールし、DASYLab 用の MCCDRV をインストールします。

DASYLab のソフトウェアはアイコンベースのデータ収集、グラフやコントロール、分析をするためのソフトウェアパッケージです。

まず DASYLab を使用する前に、Instacal: (MCC 製品の PC に認識させるソフトウェア)にて認識させる必要があります。

以下の事項を確認しておいてください。

確認事項:

必要なソフトウェア

最新版 Instacal および Universal Library

DASYLab V11

DASYLab V11 service Pack2

MCC-DRV V11.1

必要なハードウェア:

CPU x86 系 500MHz 以上

RAM 1GB

ハードディスク空き容量 150MB 以上

グラフィックボード 24/32bit True Color

解像度 1024×768

動作可能 Windows システム:

- ・ Windows 2000 Update Rollup 1 for Service Pack 4
- ・ Windows XP Pro with Service Pack 3
- ・ Windows Vista 32-bit, with Service Pack 2
- ・ Windows Vista 64-bit (as 32-bit application)
- ・ Windows 7 32-bit
- ・ Windows 7 64-bit (as 32-bit application)

●目次●

| | |
|---|---|
| 1. 最新版 Instacal および Universal Library のインストール ----- | 3 |
| 2. DASyLab ソフトウェアワークシートへの準備 ----- | 5 |

1. 最新版 Instacal および Universal Library のインストール

1) 下記のアドレスより、最新版 Instacal および Universal Library のダウンロード及びインストールを実行してください。

www.mccdaq.com/software.aspx todownload icalsetup.exe.

インストール後、PC を再起動してください。

同様に、DASYLab V 11 service Pack2、MCC-DRV V 11.1 がインストール済みでない場合は、

www.mccdaq.com/software.aspx のDASYLabソフトウェアの章からダウンロードして下さい。

2) PC に MCC 製品を USB にて接続します。先に Instacal を起動してはいけません。

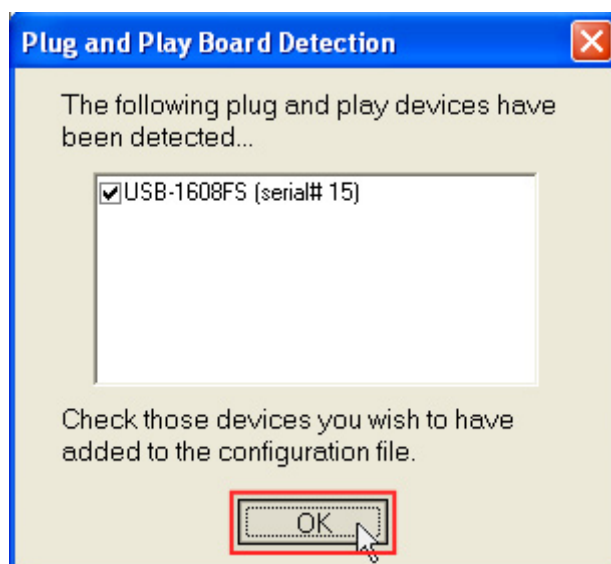
3) Instacal を起動し、USB 接続をしている MCC 製品を PC に認識させます。

起動方法は、

[スタート]メニュー→[すべてのプログラム]→[Measurement Computing]→[Instacal]です。

プラグ & プレイボード検出ダイアログは Instacal によって検出された MCC USB 製品を示します。

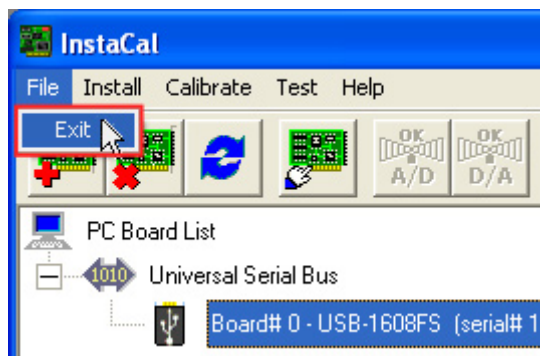
4) 下記例図では USB-1608FS が表示されています。



Instacal に機器を認識するため、[OK]をクリックしてください。

製品が追加され、プラグ & プレイボード検出ダイアログは閉じられます。

5) PC に MCC 製品が認識した後、Instacal を閉じるために、[File]メニューから[Exit]を選んでください。



2. DASyLab ソフトウェアワークシートへの準備

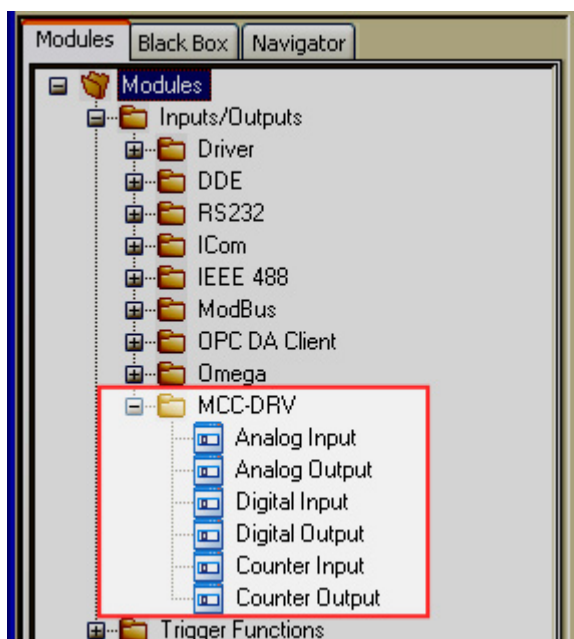
データ取得モジュールのセッティングまで行います。

さっそく DASyLab を起動させましょう

1) [スタート]メニュー→[すべてのプログラム]→[DASyLab11.0]→[DASyLab11.0]で行います。

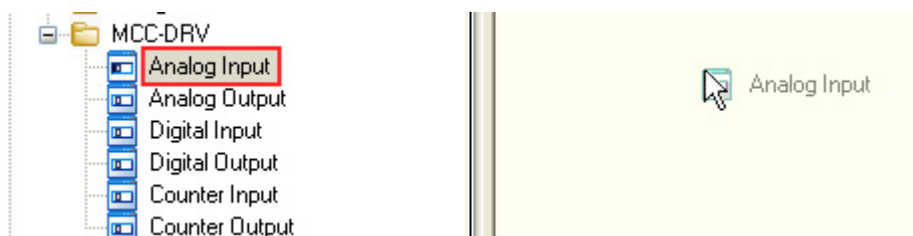
2) MCC-DRV フォルダによって MCC データ収集モジュールを見るために、モジュールブラウザを拡張してください。

このフォルダに表示されているモジュールだけが、使用できます。



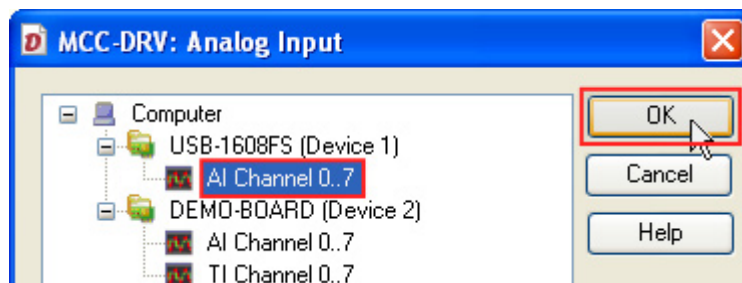
3) [モジュール(Modules)]→[+Inputs/Outputs]→[+MCC-DRV]→[Analog Input]と各[+]をクリックしていきます。

4) [Analog Input]モジュールをクリックし、右側のワークエリアに配置してください。



DASyLab はインストールされた MCC 製品にて可能なモジュールを表示させています。

- 5) 下図の例において USB-1608FS を表示していますが、どの MCC 製品のアナログ入力デバイスでも同様な動きをします。

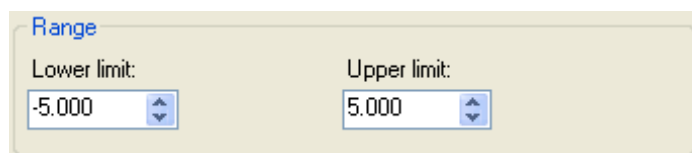


モジュールダイアログボックスを開くために、[Analog Input]モジュールをダブルクリックしてください。

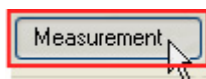
- 6) ベースはアナログ入力は0で用意されます。つながっていない他のチャンネルをクリックして他のチャンネルを使用可能になります。



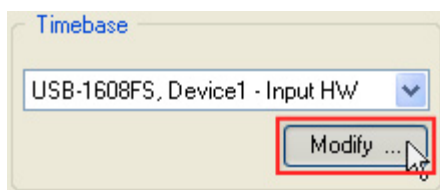
- 7) 設定レンジを -5.000~5.000 に変更します。



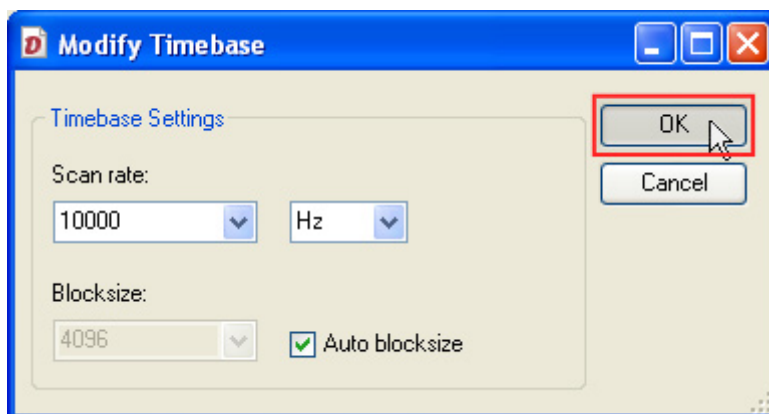
- 8) [Measurement] ボタンをクリックし、Measurement Setup ダイアログを開きます。



- 9) [Modify]ボタンをクリックし、Modify TimeBase ダイアログを開きます。



10) TimeBase 内を 10000 へ変更し、Modify Timebase, Measurement Setup および Analog input ダイアログは[OK]をクリックし、閉じるようにします。
セッティングを終了し DASYSLab のワークシートへ戻ります。



MCC 製品の設定は終了しました。
以降、プログラムの接続については DASYSLab Techniques をご参照ください。

〈注意事項〉

DASYSLab 終了時、MCC 製品を USB ポートから外す場合には、再度 Instacal を起動し、Pc board List 上から選択し、トップ画面左上 2 番目の × Remove Board を押し、Pc board List から消えてから外します。